

令和元年度学校改善策実施状況（○数字は重点施策）

最終評価

- 「ほぼ目標を達成できた」または「ほぼ目標を達成できそうである」
 △ 「一定の成果があった」または「一定の成果はあげられそうである」
 × 「成果がなかった」「成果がなさそうである」または「実施できなかった」「実施を断念した」

滋賀県立堅田高等学校

A 学習指導

番号	改善策	評価
①	平成32年度入学生の教育課程を検討し、編成する。	○
②	新学習指導要領にともなう教育課程の編成に向けた準備をする。	△
③	総合的な探究の時間の充実をはかる。	○
4	教科会議を充実させることをとおして、生徒の学習活動を支援する。	○
⑤	生徒の学力定着と向上のため、授業改善・「学びの変革」に努める。	△

B 生活指導

①	問題行動の未然防止やインクルーシブ教育システムを構築し「合理的配慮」に努める。	○
②	あらゆる機会を捉えて「あ・じ・み」指導を徹底する。	○
③	登下校の継続したマナー指導を行う。	○
4	自転車の危険運転防止や駐輪場整備の指導を行う。	○
⑤	各学期毎の「いじめ」アンケートを継続し、「いじめ」の早期発見に努める。	○
⑥	部活動の活性化に努め、部活動加入率75%以上を継続する。	○
7	関係（支援）機関との連携強化に努める。	○

C 進路指導

①	キャリア教育を充実させ、生徒の進路実現をサポートする。	○
②	大学入試説明会に積極的に参加して入試情報を入手するとともに、大学入試制度改革へ向けての各種学習会に積極的に参加する。	○
③	模擬試験についてはデジタルコンテンツを活用し、結果の分析やデータの有効活用に努める。	○
④	企業訪問、各種連絡会に積極的に参加し、生徒が希望する職業職種の求人開拓をおこなう。	○

D 学校行事

1	雁翔祭の内容改善に努める。	○
②	中学生体験入学をさらに充実させ、本校の特色をはじめ学習活動や部活動の周知に	○

	努める。	
3	11月に実施する芸術鑑賞の円滑な運営を行う。	○
4	修学旅行の準備を綿密に行い、充実した行事になるように努める。	○

E その他

①	堅田人権教育研究会事務局の運営を確実に行う。	○
②	高等学校教育研究会事務局の運営を確実に行う。	○
3	情報モラル教育の充実に努める。	○

小計 23 施策（うち重点施策 16）